

多職種連携でひとりひとりに合わせた避難を 医療的ケア児の避難訓練を実施します

避難行動要支援者のうち、医療的ケア児の避難訓練を実施します。
武雄市では現在、電源が必要な医療的ケア児に対し、個別避難計画の策定をしています。
毎年、計画に基づき個別の避難訓練を行っており、今年度も関係機関の協力を得ながら実際に避難訓練を行うことで、具体的な確認を行います。
記者の皆様におかれましては、ぜひご取材いただきますようお願い申し上げます。

- 日時：令和5年5月31日（水）13：15～14：30
（14：30～振り返り会議）
- 対象児：① 14歳女子（人工呼吸器装着） 学校 → 避難先（市役所）へ
② 1歳男子（人工呼吸器装着） 自宅 → 避難先（市役所）へ
- 避難先：武雄市役所庁舎 3階職員休憩室（武雄市武雄町大字昭和12番地10）
- 訓練概要：平日昼間、大雨警報により災害の危機が迫ったため自主避難する

対象児	14歳女子	1歳男子
想定場面	【中学校】 同日、全校生徒の災害時引渡し訓練があるため、タイアップして実施。 母親が迎えに行き、市役所に避難。	【自宅】 母子2人在宅。 協力者がおらず消防署の協力を得て、市役所に誘導してもらう。
訓練の流れ	13:15 学校から母にお迎え要請。 自宅で避難準備。 13:25 母、市役所への避難を決め、福祉課に避難したい旨の連絡。 13:45 学校で、母に本人の引き渡し。 14:05頃 母子が市役所に到着。 職員の誘導で避難先の部屋に移動。	13:30 母から福祉課に避難したい旨の連絡。 消防署に避難協力要請。 13:40 消防隊員が自宅到着。荷物を車に移動。 消防車輛の先導で市役所に避難。 移動中に緊急時停車訓練あり。 14:15頃 母子が市役所に到着。 職員の誘導で避難先の部屋に移動。

- 参加者：本人、保護者、武雄消防署、杵藤保健福祉事務所（保健師）、地区区長、民生委員
本人在籍の中学校、訪問看護ステーション、医療機器メーカー、ヘルパー事業所
武雄市役所（防災・減災課、福祉課、こども家庭課）

なお、取材に来られる際は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。また、感染症予防のため、マスク着用の上お越しく下さい。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市福祉部こども家庭課 子育て相談係 TEL 0954-27-7092